

# やまぐち海のSDGsサポーターズ支援方針

大学や民間団体等が、企業などの異なる主体と連携して行う海洋ごみ対策の取組を広く県内で拡大・定着させることは、県の海洋ごみ対策を大きく推進することと捉え、県はこのような取組を行う団体等を「やまぐち海のSDGsサポーター」とし、様々な方法で支援する

## やまぐち海のSDGsサポーターとは

海洋ごみ問題をジブンゴトと捉え、多様な主体と連携し、SDGs目標14「海の豊かさを守ろう」をはじめとしたSDGs（以下、「海のSDGs」という。）の目標達成に寄与する取組を行う団体

やまぐち海のSDGsサポーターズとは、連携する団体のグループやその総称をいう

## 海のSDGsの目標達成に寄与する取組の視点

- (1) 回収・処理（海洋ごみを減らす）  
海岸清掃、河川清掃、道路清掃など
- (2) 発生抑制対策（ごみの海への流出を減らす）  
容器包装のプラスチック代替製品化の取組、プラ容器のリサイクルシステム導入の取組など
- (3) 普及啓発（海洋ごみ問題を伝える。一人ひとりができる対策を広げる）  
環境学習会の実施、ワークショップの開催、実証試験の実施など
- (4) 調査・研究（海洋ごみ発生要因・分布状況の把握）  
散乱ごみのホットスポット調査、海岸漂着物調査など
- (5) 目標14以外のSDGs目標達成を併せて、意識した取組  
CO2削減効果（目標13）、高度な教育（目標4）、リサイクルを習慣化する行動変容（目標12）など

### (事業イメージ)

